

FusionSolarアプリを使ったログ取得方法

施工後、設備の試運転を行っても正常に運転できず、施工ID取得者専用窓口(03-5425-2775)で相談したにもかかわらず結局解決できなかった場合、以下の手順でログを取得しておいてください。

①「設備の試運転」で、
4.95K-LB0-NH-XSOLにログイン、
最初の画面にある「保守」を
タップ

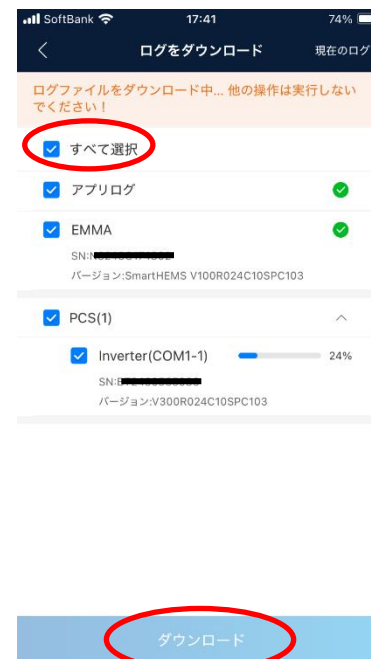
(4.95KTL-JPL1-XSOLの場合は
SmartLoggerにログイン)

②「ログ管理」をタップ

(SmartLoggerの場合は「設備ログ」
をタップ)

③「すべて選択」して「ダウンロード」

(SmartLoggerの場合はここでUSBメ
モリを用意してUSBポートへ差し込み、
「+」をタップ)



SmartLoggerの場合、

以下3つの機器のログを全て
USBメモリへダウンロードして
ください。

- ・SmartLogger
- ・PCS
- ・蓄電池

アプリログはSmartLoggerから
ダウンロードできないので、

実際に設定作業で利用した
FusionSolarアプリ内の、

「自分」→「情報」→「ログを導出」

からダウンロードしてください。



FusionSolarアプリを使ったログ取得方法

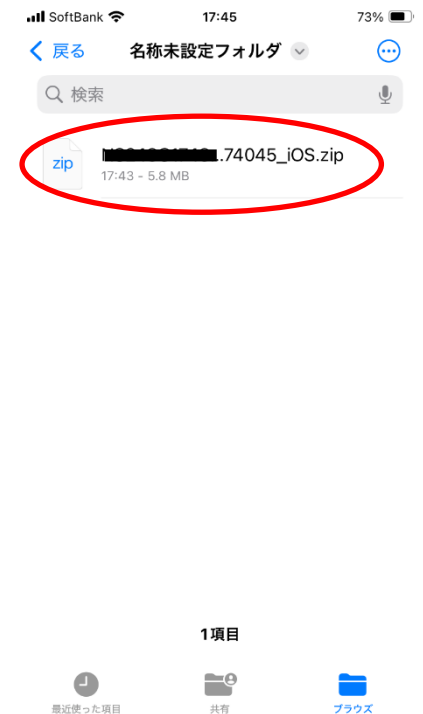
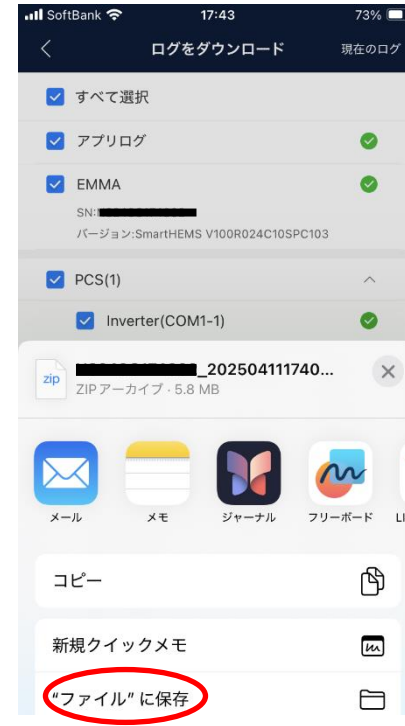
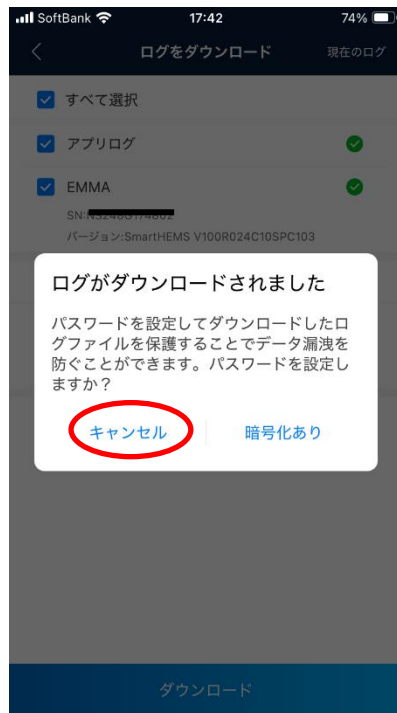
④「キャンセル」をタップ

⑤「シェア」をタップしてログファイルをどこかへ共有または保存

⑥iPhoneの場合、

例えば「ファイル」アプリで保存

⑦「ファイル」の中のどこかにログファイルが保存されるのでご確認ください。



ダウンロードしたログファイルを解凍せずにZIPファイルのまま弊社 (support-hw@xsol.jp) へ送ってください。そこから弊社が製造元へ解析依頼する流れとなります。

ログは遠隔監視 (WEBのFusionSolar) でも後日取得可能ですが、現地でアプリから行くと「アプリログ」も取得できるため、より詳細な原因追及が可能となります。